

通話中のエコー

Skypeには、通話中にエコーを検出し減少させるエコーキャンセラーが内蔵されています。

- ・自分の声のエコーして聞こえる場合は、通話相手側の設定に問題があると考えられます。
- ・相手の声のエコーして相手に聞こえる場合は、こちら側の設定に問題があると考えられます。



問題の原因が確定できたら、双方で必要に応じて次の解決策を実行します。

- ・スピーカーを使用している場合は、その音量を下げます。
- ・スピーカーを使用している場合は、マイクをスピーカーからできるだけ離してください。マイクとスピーカーの間の距離が20cm以下の場合は、エコーが強くなります。
 - ・最新バージョンのSkypeにアップデートします。
 - ・これで問題が解決しない場合は、スピーカーの代わりに、ヘッドセットかヘッドホンを使用することで簡単にエコーを除去できます。

注意:エコーキャンセラーは周囲の雑音のレベルに影響されます。できるだけ静かな場所を選ぶことで最良の音質を得ることができま

周囲の雑音

Skypeには、雑音レベルを減少させるノイズキャンセラーが内蔵されています。雑音を減らすためには:

- ・静かな場所を探して通話を発信してください。
- ・マイクを口に近づけ、コンピュータの空冷ファンなどの雑音源からできるだけ離れてください。
- ・Skype認定のヘッドセット、受話器、Webカメラを使用してください。コンピュータの内蔵マイクやWebカメラは、雑音を拾いやすい傾向があります。



ロボットのような声 / 言葉が途切れる / 遅延

ロボットのような声、言葉の途切れ、遅延などの問題は、主にインターネット接続に起因します。Skypeは、インターネット接続のレベルと種類に応じて、最良の通話音質を提供するように作られています。また、Skypeは通話中の接続レベルも監視し、通話音質が低下すると警告を示しく「通話音質」ボタンが赤くなる)、その原因に関する説明を表示します。



コンピュータ上で実行中の他のアプリケーションがネットワークパフォーマンスに影響することもあり、特に、音楽やビデオのストリーミングやファイルのダウンロードなど負荷の高い作業を実行する場合はその影響が顕著となります。特に高速のインターネット接続を使用している場合を除き、Skypeで通話を発信するときは、これらアプリケーションを閉じることをお勧めします。